

平成30年度第1回平塚市子どもの生活習慣病予防対策委員会次第

日 時 平成30年(2018年)7月26日(木)
午後1時30分から午後3時まで
場 所 保健センター 3階会議室1・2

開会

委嘱状交付式

委員及び職員の紹介

会長、副会長あいさつ

議 題

1 報告事項

(1) 子どもの生活習慣病予防対策事業の内容と経緯について 資料1

(2) 平成30年度事業計画について 資料2

(3) 5歳児肥満度調査について 資料3

(4) 子どもの生活習慣病予防相談について 資料4

(5) 巡回教室について(中間報告) 資料5 1・2

(6) 関係職種への研修会について 資料6

2 その他

閉会

平塚市子どもの生活習慣病予防対策委員会委員名簿

平成30年6月15日現在

委員氏名	所属団体	備考
うめざわ さちこ 梅沢 幸子	一般社団法人 平塚市医師会	会長
こにし よしふみ 小西 好文	一般社団法人 平塚市医師会	
まつもと ふみお 松本 文夫	一般社団法人 平塚歯科医師会	副会長
おにづか まゆみ 鬼塚 真由美	平塚市私立幼稚園父母の会連合会	
ながやま ともこ 長山 智子	平塚市立幼稚園PTA連絡協議会	
しみず ちえ 清水 智恵	平塚市PTA連絡協議会	
まきの けいこ 牧野 恵子	平塚民間保育園連盟	
たご まゆみ 多胡 真由美	平塚市立保育園長会	
おざわ せいいち 小澤 清一	平塚市私立幼稚園協会	
すずき まさゆき 鈴木 正行	平塚市立幼稚園・こども園園長会	
たかはし あつし 高橋 篤	平塚市小学校長会	
たかまつ まさこ 高松 真砂子	平塚市養護教諭研究会	
やまだ なお 山田 菜緒	平塚市学校栄養士会	
なかじま みやこ 中島 都	神奈川県平塚保健福祉事務所	
こんどう ほがら 近藤 朗	学識経験者	

任期 自平成29年6月1日 至平成31年5月31日

健康・こども部	部長	高橋 孝祥
健康課	課長	磯部 達男
	健康づくり担当長	萩尾 みゆき
	主査	天瀬 聖子
	主査	米山 佳代子
	主査	河野 直美
	主任	大木 佳菜
	技師	田仲 麻衣
	技師	山口 麻純
学務課	課長	西ヶ谷 秀樹
	学務担当長	渋谷 悟朗
	主任	熊澤 千恵子
	主事	和田 健太

平塚市子どもの生活習慣病予防対策委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、平塚市附属機関設置条例（平成25年条例第2号）第3条の規定に基づき、平塚市子どもの生活習慣病予防対策委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 委員会の所掌事項は、次に掲げるものとする。

- (1) 小児期における生活習慣病の予防対策の調査研究に関すること。
- (2) 小児期における生活習慣病の予防対策の実施計画に関すること。
- (3) 小児期における生活習慣病の予防対策の指導に関すること。
- (4) その他小児期における生活習慣病の予防対策に関すること。

(委員)

第3条 委員会の委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 医師 2人以内
- (2) 歯科医師 1人
- (3) 保育所、幼稚園又は小学校の乳児、幼児又は児童の保護者 4人以内
- (4) 保育所の長 2人以内
- (5) 幼稚園の園長 2人以内
- (6) 平塚市立小学校の校長 1人
- (7) 養護教諭 1人
- (8) 栄養士 1人
- (9) 神奈川県平塚保健福祉事務所の職員 1人
- (10) 学識経験者 1人

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第4条 委員会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務

を代理する。

(会議)

第 5 条 委員会は、会長が招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第 6 条 委員会は、その審議事項について必要があると認めるときは、委員以外の者に出席を求め、意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(部会)

第 7 条 委員会は、必要があると認めるときは、部会を置くことができる。

2 部会に属すべき委員は、会長が指名する。

3 部会に部会長を置き、会長が指名する委員がこれに当たる。

4 部会長は、部会の事務を掌理する。

5 部会長に事故あるとき、又は部会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

6 第 5 条の規定は、部会について準用する。

(庶務)

第 8 条 委員会の庶務は、健康・こども部健康課で処理する。

(その他)

第 9 条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、会長が委員会に諮って定める。

附 則

1 この規則は、平成 2 5 年 4 月 1 日から施行する。

2 この規則の施行の日以後最初に委嘱され、又は任命される委員の任期は、第 3 条第 2 項の規定にかかわらず、平成 2 5 年 5 月 3 1 日までとする。

子どもの生活習慣病予防対策事業の内容と経緯

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度～19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		
小児成人病予防事業～ 子どもの生活習慣病予防対策事業へ	医師会、小中学校長、養教、健康課、学務課との情報交換と準備		委員会発足											名称変更 子どもの生活習慣病予防対策事業											
対幼児対策	肥満度調査(毎年)			5歳児肥満度調査開始																					
	判定結果の通知 (委員会 幼稚園,保育所 保護者)			3歳時点での後方視的調査																					
	すこやか健康相談～ 子どもの生活習慣病予防相談			子ども健康教室	すこやか健康相談																	名称変更 子どもの生活習慣病予防相談			
	幼稚園、保育所への巡回教室 (医師、保健師、栄養士)			幼・保各1園開始	希望園を募り開始																				
	5歳児家庭への生活実態調査(隔年)													部会設置(17年度まで)調査開始	隔年で実施 休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止				
対学童対策	肥満度調査(毎年)			学童(小2,4)	学童(小4のみ)																				
	受診のすすめ (学校 教育委員会 保護者)						受診のすすめ発行																やせの件 自己負担なしへ		
	受診結果判定委員会			判定委員会発足																	判定部会へ名称変更				
	児童健康教室			健康教室	運動教室、健康教室																				
啓発活動	健康フェスティバルへの参加 (22年度から一時中止)										部会設置案検討	部会設置(17年度まで)参加開始													
	関係者研修会(隔年)										研修会開始	隔年で実施	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止						
	各種啓発用リーフレット配布 (学童用・幼児用・家庭用)			ポスター、チラシ等 「どうしてなっちゃうの？」																					
	講演会・シンポジウムの開催(随時)			講演会「小児成人病の現状と対策」	講演会「幼児期の食事について」	フォーラム「小児成人病を考える」	講演会「子どもの生活習慣病と食事」																		

平成30年度 事業計画

事業名	実施予定	内 容
対策委員会	7月26日(木) 平成31年2月28日(木)	各事業についての検討と報告。
巡回教室	年間	公私立保育所・幼稚園のうち希望園にて保護者・園児を対象に、医師・保健師・管理栄養士が実施する。 * 通知文には保護者の希望が少人数でも実施する旨を明記し、保護者の参加を呼び掛ける。
5歳児肥満度調査	5月	公私立保育所・幼稚園の協力により5歳児の身体計測値をもとに肥満度調査を実施する。 * 肥満度15%以上の園児の保護者には生活習慣病予防のリーフレットを配布する。
5歳児生活実態調査		隔年実施 (平成29年度実施、平成31年度実施予定)
子どもの生活習慣病予防相談	7月22日(日)	5歳児肥満度調査により肥満度10%以上の園児を対象に周知し、希望者に医師・保健師・管理栄養士が個別相談を実施する。
小学4～6年生へ「受診のおすすめ」発行	6月	小学4～6年生のうち、肥満度30%以上で、校医が受診勧奨の必要性を認めた児童を対象に発行。 受診のおすすめを発行した児童：236人
児童判定部会	9月下旬予定	「受診のおすすめ」により受診した児童の検査結果について検証及び判定をする。
児童健康教室	10月下旬(日)予定	小学4年生のうち、肥満度20%以上の児童を対象にPRし、医師・栄養教諭等による個別相談、運動指導士による運動指導を実施する。 健康教室を案内する児童：150人
関係職種への研修	7月20日(金)	子どもに関わる機関の関係職種を対象に子どもの生活習慣病及び事業への理解と協力を呼びかける。

平成30年度

5歳児肥満調査報告

(平成30年5月調査実施)

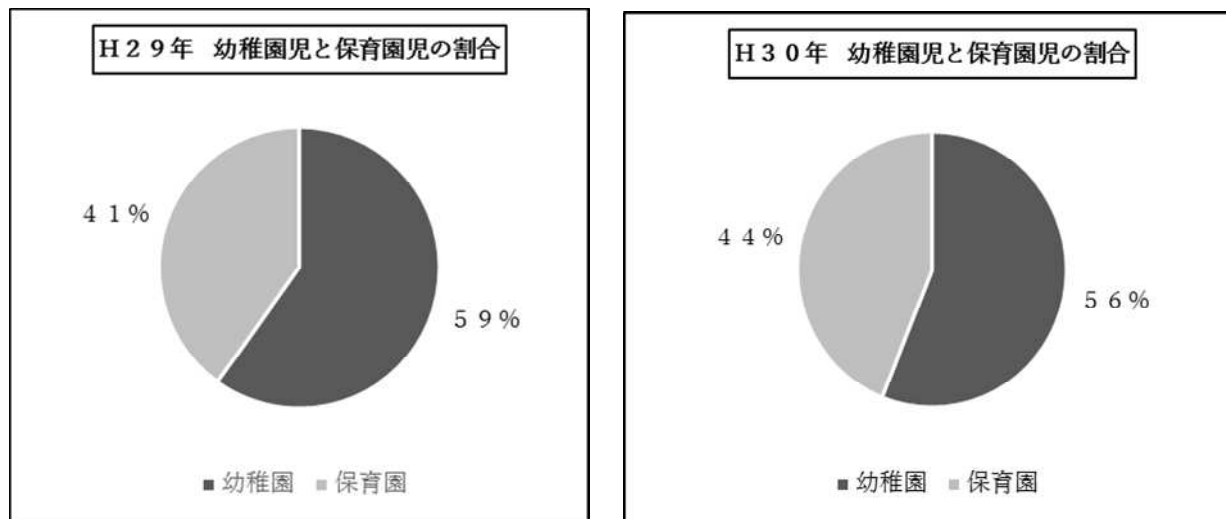
平成30年度 5歳児肥満調査結果

1 対象数

【表1】 (人)

		男子	女子	園児数合計
幼稚園(20)		440	429	869
保育園(35)		389	375	764
認定こども園(6)	1号認定	80	85	165
	2号認定	24	22	46
合計(61)		933	911	1844

【図1】



平成29年度：認定こども園は幼稚園児として集計

平成30年：認定こども園の1号認定の児は幼稚園児、2号認定の児は保育園児集計として集計

2 集計結果

【表2】 (人)

		肥満傾向 (10~15 未満)	肥満 (15~20 未満)	高度肥満(内超肥満) (20~40未満) (40以上)	やせ傾向 (-10~15 未満)	やせ (-15~20 未満)	やせすぎ (-20 以上)
幼稚園	男子	28	16	10(2)	44	9	0
	女子	32	14	9(1)	40	14	2
	合計	60	30	19(3)	84	23	2
保育園	男子	21	7	12(2)	25	0	0
	女子	27	12	11(0)	31	7	0
	合計	48	19	23(2)	56	7	0

3 総括

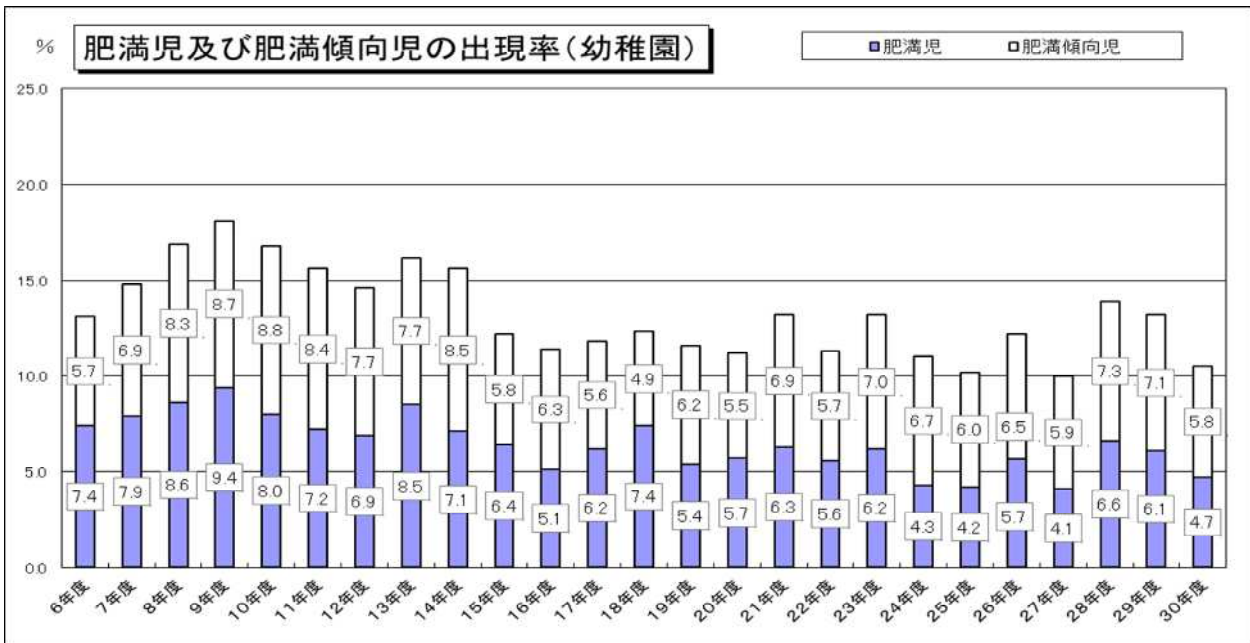
【表3】

		肥満度10%以上(肥満傾向を含めて) (人) (%)		肥満度15%以上(肥満以上をとると) (人) (%)	
幼稚園	男子	54 / 520	10.4	26 / 520	5.0
	女子	55 / 514	10.7	23 / 514	4.5
	合計	109 / 1034	10.5	49 / 1034	4.7
保育園	男子	40 / 413	9.7	19 / 413	4.6
	女子	50 / 397	12.6	23 / 397	5.8
	合計	90 / 810	11.1	42 / 810	5.2
総計		199 / 1844	10.8	91 / 1844	4.9

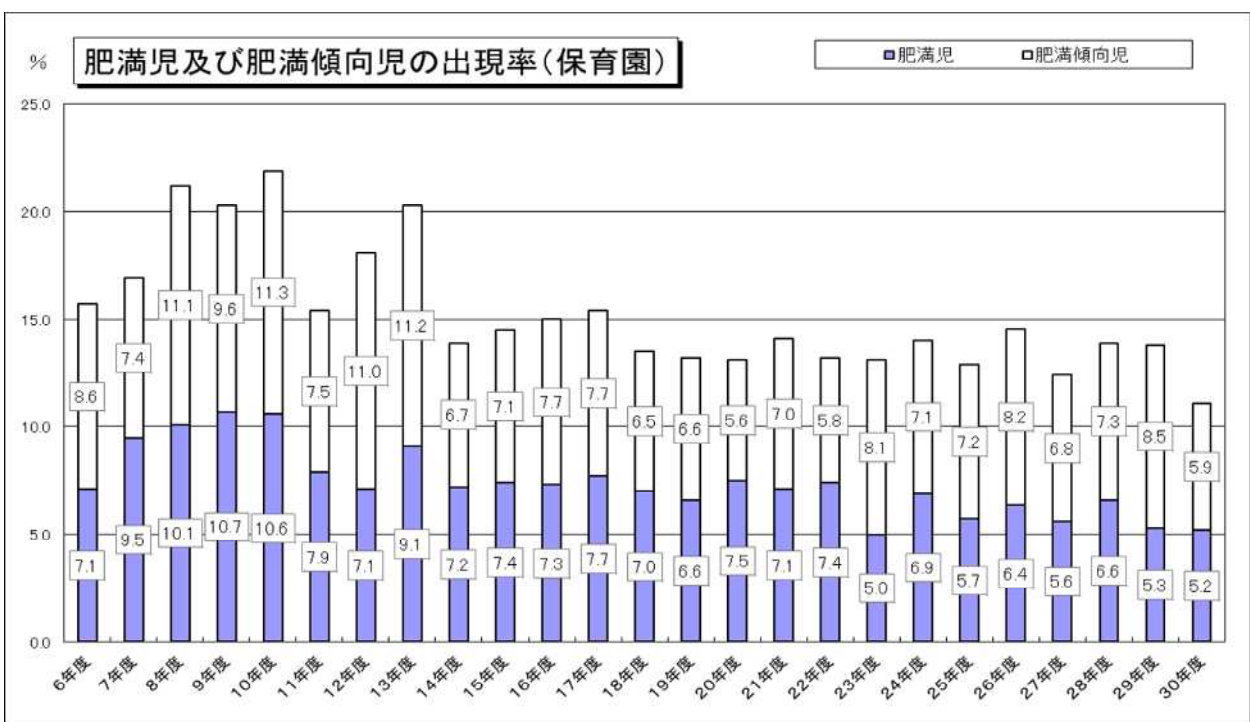
4 まとめ

- (1) 昨年度の5歳児肥満の出現率と比較すると、幼稚園・保育園ともに、今年度は低下している。
(図 2)(図 3)
- (2) 経年的に肥満児出現率の推移をみると、年度毎に増減があり一定の傾向をつかみにくいですが、
下欄に示した5年刻みで集計された平均値でみると、肥満児は減少し続けてきたことが分かる。
(図 4)
- (3) 高度肥満児についてみると、その出現率はこれまで3%前後に推移していたが、今年は幼稚園・
保育園ともに3%未満となった。幼稚園では過去最低の1.8%である。(図 5)
これを5歳幼稚園児について文部科学省学校保健統計値から、全国平均値と比較すると、当
市のそれは今年度は男女共に下回っている。(表 4)
- (4) 一方、やせ傾向児は幼稚園児に多くみられた。保育園児は前年とあまり変わらなかった。(図
6) やせ児も同様に幼稚園児に多く、保育園児と大きな差が見られた。(図 7)

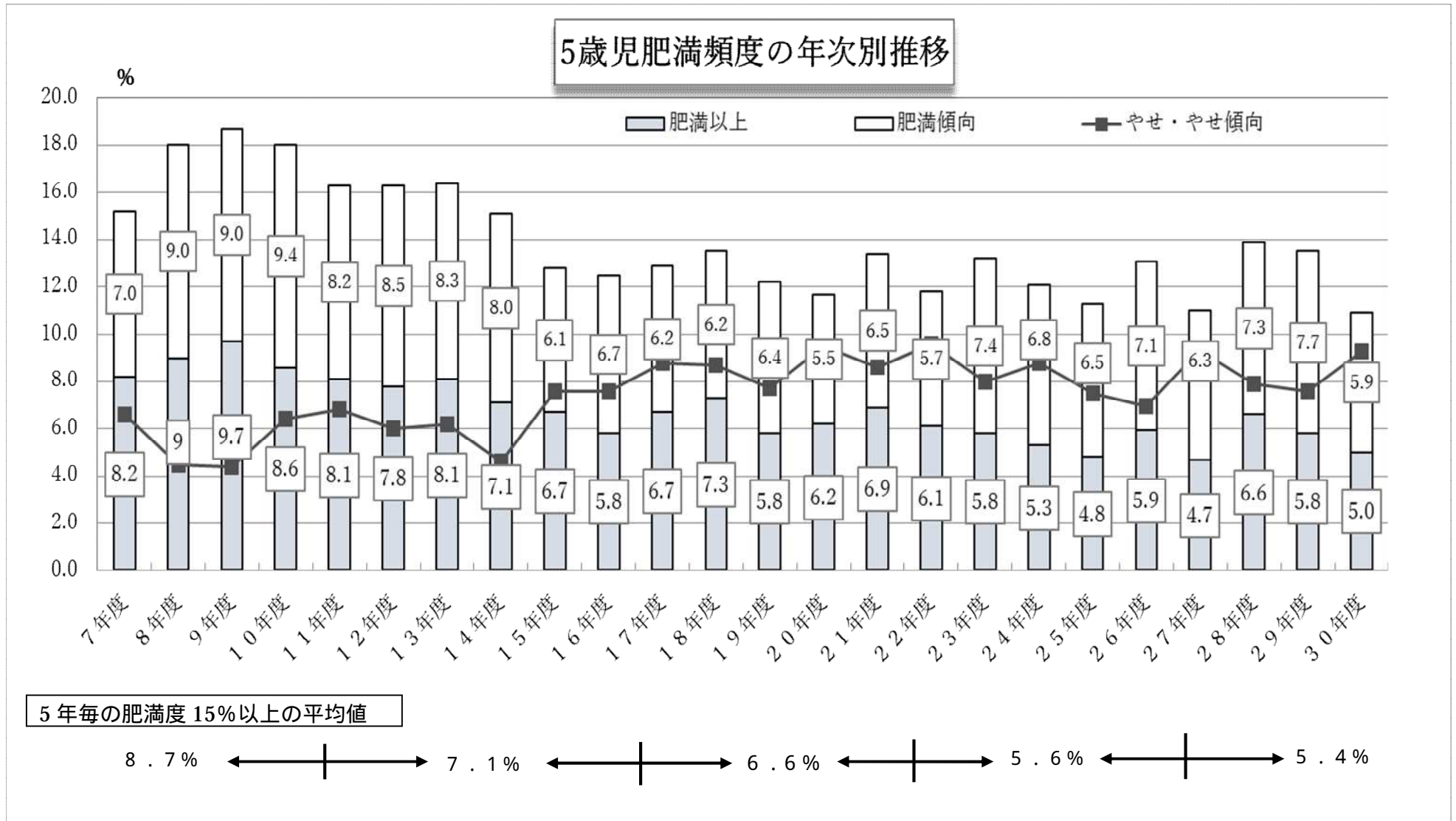
【図2】



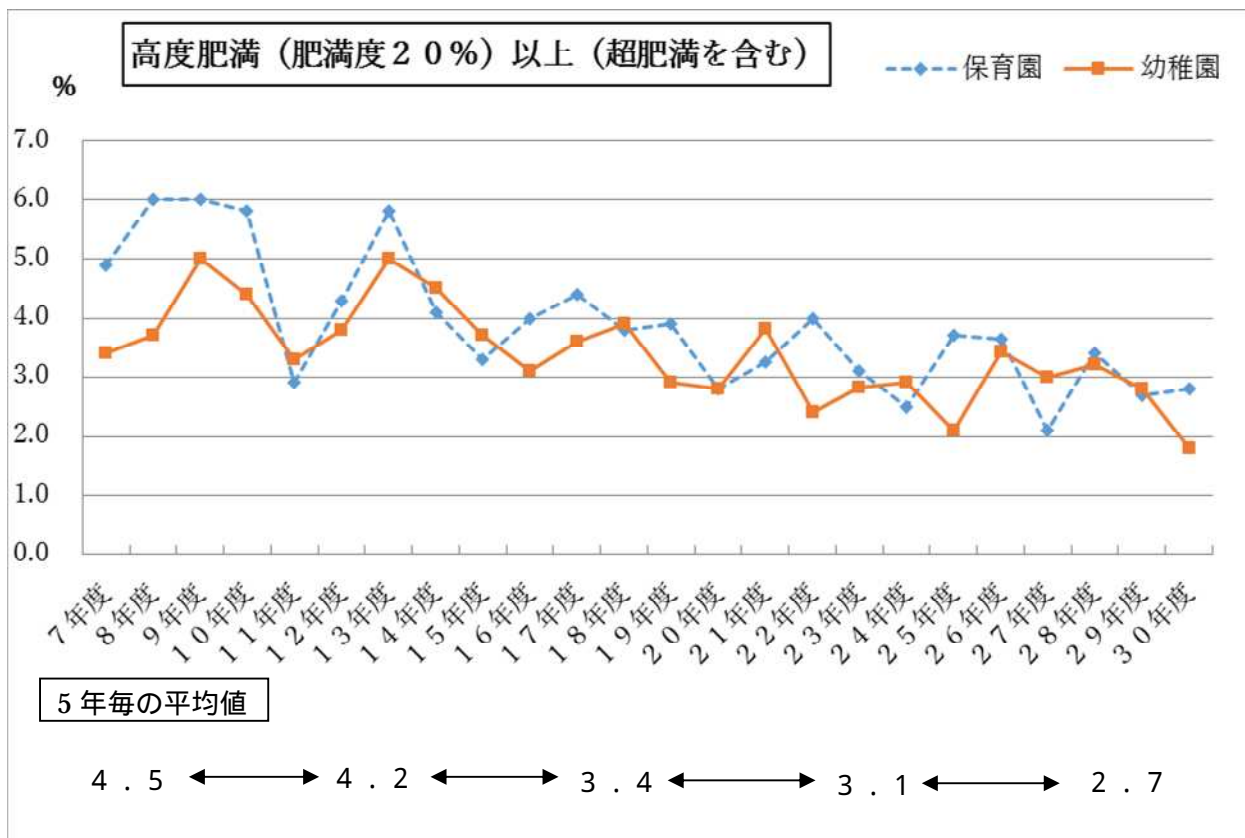
【図3】



【図4】



【図5】



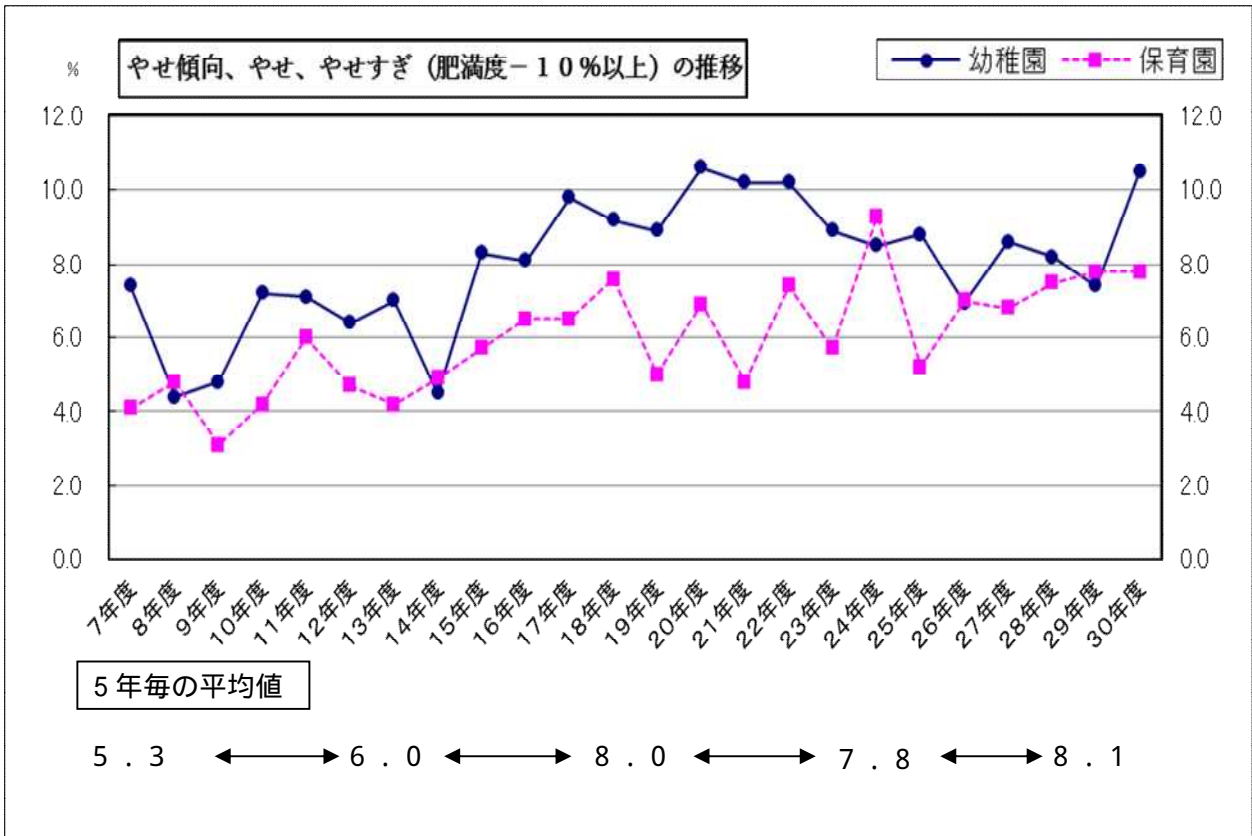
【表4】

学校保健統計調査より引用（文部科学省）

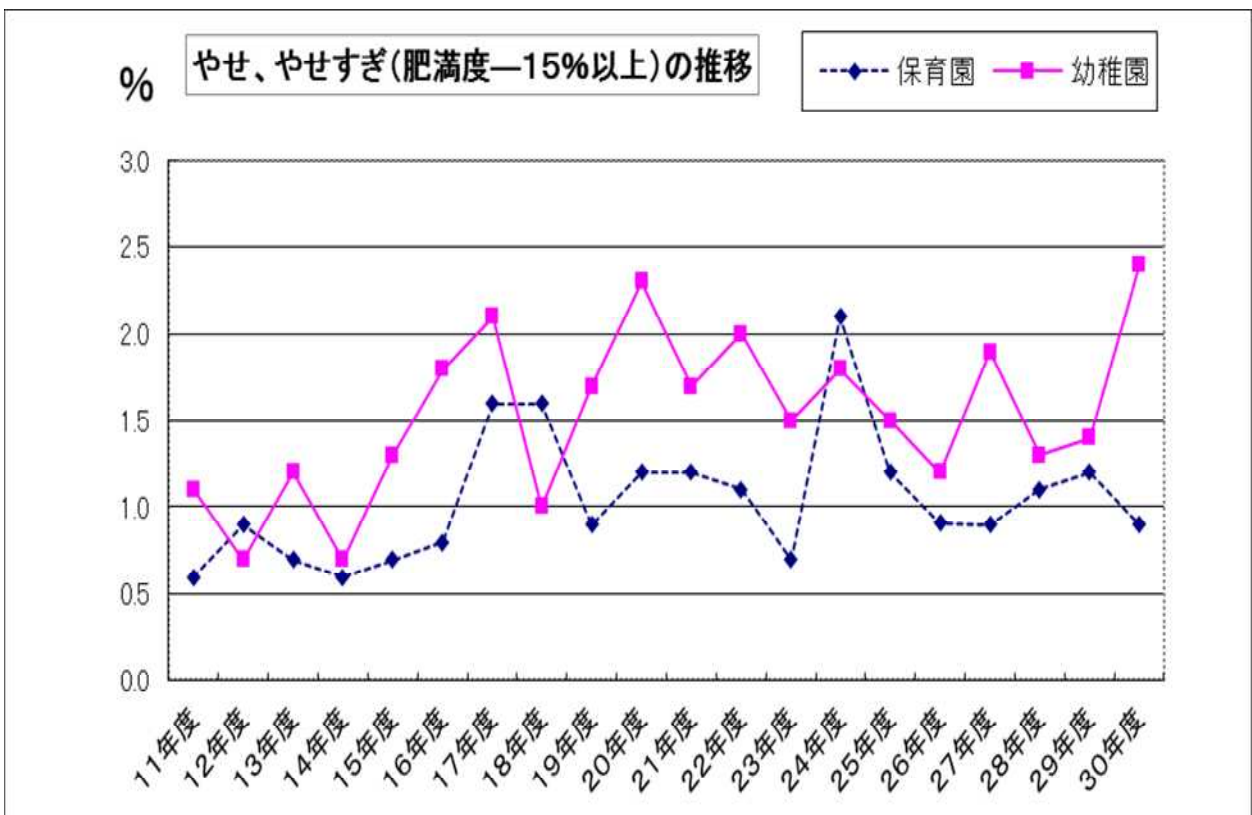
5歳高度肥満児（肥満度20以上）出現率比較（参考）

		全国学校保健統計 (平成29年度) (幼稚園児のみ)	平塚市幼稚園 (平成30年度)	平塚市保育園 (平成30年度)
対象数		約7万人	1034人	810人
出現率	男子	2.78%	1.92%	2.90%
	女子	2.67%	1.75%	2.77%
	合計	2.72%	1.83%	2.83%

【図6】



【図7】



平成30年度 「子どもの生活習慣病予防相談」の結果について

- 1 実施日 平成30年7月22日(日) 午後13時00分から午後15時30分まで
- 2 対象 公私立幼稚園・保育所・認定こども園に所属している肥満度10%以上の5歳児とその保護者
- 3 参加者 予防相談来所者 6組
(2組が肥満度10~15%の肥満傾向児、2組が肥満度15~20%の肥満児、2組が肥満度20~40%の高度肥満児)
- 4 相談内容 医科診察、運動体験、栄養相談、生活相談
- 5 スタッフ 医師1人(近藤委員)
管理栄養士1人(健康課)
保健師4人(健康課)
- 6 目標値の達成度 対象者(肥満度10%以上)の5%の参加
対象者 199名のうち5%は9名であるため、目標達成できなかった。
肥満児(肥満度15%以上)の15%以上の参加
肥満児 91名のうち15%以上は13名であるため、目標達成できなかった。
- 7 全体を通しての評価
 - (1) 今年度の参加者の割合は肥満度10%以上が2.0%、肥満度15%以上が2.2%であり、平成29年と比較して対象児別の参加割合は減少している。またリスクの高い肥満児参加率が低下している。アンケートの参加理由では「園の先生にいわれて」が最も多く、対象児の保護者へ園の先生方から直接促していただくことが、参加につながるということがわかった。参加者増加の取り組みを引き続き継続していく必要がある。
 - (2) 肥満の原因では「間食が多い」生活リズムの中では「室内遊び(ゲーム、動画視聴等)の時間が長い」児が目立った。
 - (3) 医科診察、各相談の間に運動体験ができるよう対象児、保護者に促しを行ったため待ち時間も有効に活用できた。運動体験では、対象児、保護者が一緒に遊び感覚で実施できていた。
 - (4) アンケート結果より、参加してよかったことでは「栄養相談」「運動体験」「医師の診察」が多く、今後取り組んでみたい内容では「間食、食事内容の見直し」「運動体験」が多かった。
- 8 子どもの生活習慣病予防相談「参加者の問題点、助言内容、事後フォロー

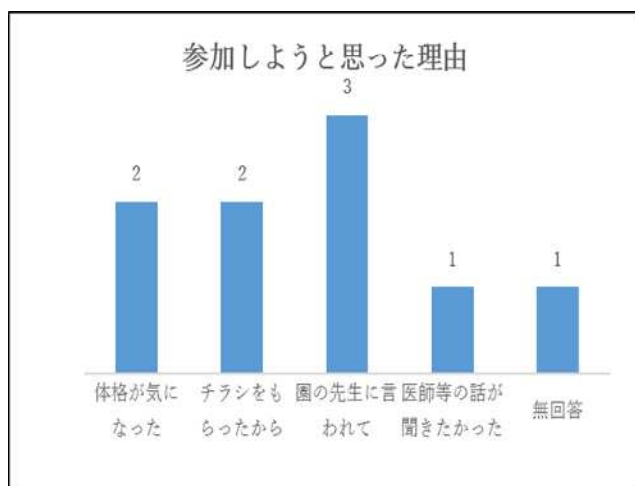
【表1】

	性別	所属	主な問題点・助言内容	事後フォロー
1	女	公立 保育園	来所者：本児、父、母 肥満度：3歳 15.9% 5歳 18.0% 相談当日 15.9% 肥満原因：こだわり、偏食 野菜が苦手 助言内容：生活習慣改善のチェックリストの活用 運動の継続	なし
2	女	私立 幼稚園	来所者：本児、父 肥満度：3歳 14.6% 5歳 14.8% 相談当日 15.9% 肥満原因：間食が多い 野菜が苦手 外食 助言内容：間食の量を減らす お手伝いを増やし活動量を増やす	なし
3	女	私立 幼稚園	来所者：本児、父、母 肥満度：3歳 17.8% 5歳 12.2% 相談当日 4.3% 肥満原因：間食に油を使ったものが多い 改善理由：身長が伸びた 助言内容：間食を果実やヨーグルトに替える 朝食に野菜、たんぱく質を加える	なし

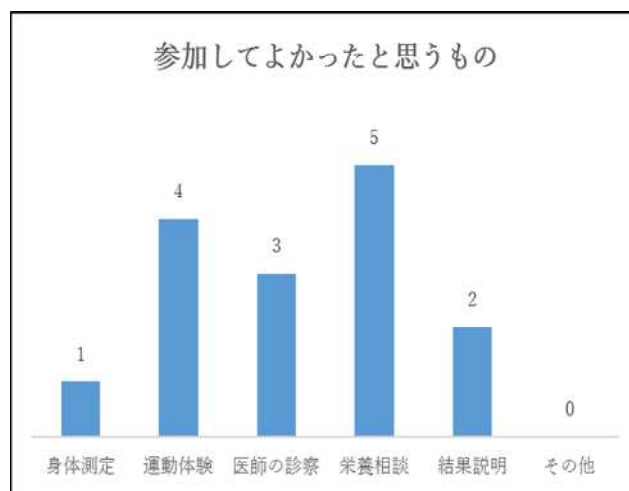
4	女	私立幼稚園	来所者：本児、母 肥満度：3健 7.2% 5歳 17.3% 相談当日 15.5% 肥満原因：朝食の欠食、遅寝遅起 外食 室内遊び(ゲーム、動画)が長い 助言内容：朝食のバランスを整える 生活リズムを整える	なし
5	女	私立保育園	来所者：本児、父、母 肥満度：3健 12.9% 5歳 36.5% 相談当日 38.9% 肥満原因：食事、間食の量が多い 室内遊び(ゲーム、動画)が長い 助言内容：間食の量と内容 運動、お手伝いの機会を増やす 体重測定	12月 乳幼児ケア
6	女	私立保育園	来所者：本児、母 肥満度：3健 5.8% 5歳 22.6% 相談当日 20.8% 肥満原因：外食の機会が多い 偏食 間食が多い 助言内容：休日の食事に野菜を加える 間食の量、内容	12月 乳幼児ケア

9 アンケート結果

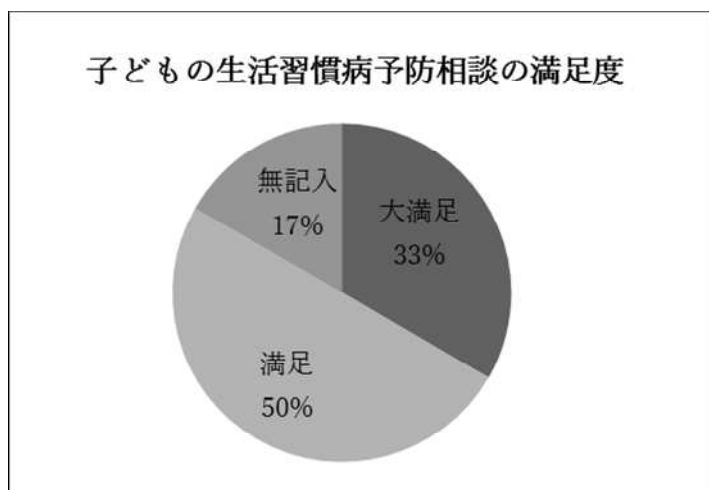
【図1】



【図2】



【図3】



満足度の評価理由

- ・子どもが楽しそうで嬉しかった
- ・運動体験ができてよかった
- ・医師に直接話を聞けた
- ・質問に的確に答えてもらえた

今後取り組んでいきたいこと

- ・子どもの生活習慣病予防相談で体験した運動
- ・おやつを冷凍フルーツに替える
- ・朝食に野菜を取り入れる
- ・生活習慣改善のチェックリスト

巡回教室開催状況

資料5 - 1

園児・保護者 園児のみ 保護者のみ ×希望なし - 連絡なし

		園名	28年度	29年度	30年度
保育園	1	神田保育園			
	2	南原保育園			
	3	吉沢保育園	×	-	
	4	花水台保育園	×	-	-
	5	しらさぎ保育園	×		×
	6	夕陽丘ヶ保育園			
	7	若草保育園			
	8	大神保育園	×	-	×
	9	明石町保育園			
	10	あさひ保育園			-
	11	いずみ保育園			
	12	サン・キッズ湘南			
	13	みどり保育所			
	14	もんもん保育園			
	15	苗もんもん保育園			
	16	花もんもん保育園			
	17	ゆうかり保育園			
	18	愛・八幡保育園			
	19	横内保育園		×	×
	20	金目保育園	×	×	-
	21	高村保育園	×	×	-
	22	大町保育園	×	×	-
	23	中原保育園	×		
	24	白百合保育園			
	25	八幡保育園			-
	26	富士見保育園	×	-	
	27	平塚保育園			
	28	柳町保育園		-	
	29	真土すばる保育園			
	30	サンキッズ平塚ステーション			
	31	湘南みらい保育園			
	32	くまのこ保育園			
	33	あゆみ保育園	×	-	-
	34	湘南きらら保育園			
	35	サンキッズ金田			

園児・保護者 園児のみ 保護者のみ ×希望なし - 連絡なし

		園名	28年度	29年度	30年度
幼稚園	1	さくら幼稚園			
	2	ひばり幼稚園			
	3	土屋幼稚園			
	4	金目幼稚園			Dr
	5	育英幼稚園		×	
	6	大神美里幼稚園			
	7	神田幼稚園	×	×	×
	8	黒部丘幼稚園			Dr
	9	さきとり幼稚園			
	10	湘南桜ヶ丘幼稚園	×	×	-
	11	しらふじ幼稚園	×	-	-
	12	つくし幼稚園	×	-	-
	13	つるみね幼稚園	×	-	×
	14	道和幼稚園			
	15	なでしこ幼稚園			
	16	白鳥幼稚園		×	-
	17	花乃幼稚園			
	18	花水幼稚園			
	19	東中原幼稚園			
	20	平岡幼稚園	×	-	-
	21	平塚二葉幼稚園			×
	22	松風幼稚園			

		園名	28年度	29年度	30年度
こども園	1	認定美里・柿の実こども園	(柿の実園)	-	
			(美里幼稚園)	-	
	2	認定こども園 大野幼稚園	×(大野幼稚園)	-	-
	3	認定こども園 さなだ幼稚園	(さなだ幼稚園)	(さなだ幼稚園)	
	4	平塚めぐみこども園	×	-	-
	5	清水学園附属幼稚園	×		
6	平塚市港こども園	(須賀保育園)		-	-
		(港幼稚園)			

平成30年度 巡回教室について

資料5 - 2

1 実施状況 (平成30年6月末現在)

(1)実施回数 22 回 (22 園 22 回)
 (2)参加人数 1057 人 (保護者 90 人 園児 967 人)

(3)内容 保護者対象
 ア 小児科医の話「子どもの生活習慣病予防について」
 イ 保健師の話 「生活リズム・遊びについて」
 ウ 栄養士の話 「幼児の食事とおやつについて」
 園児対象
 エ 栄養士によるエプロンシアターと食品色分け体験「食品の役割について」
 「食品の色分け体験」

(4)スタッフ 平塚市子どもの生活習慣病予防対策委員会委員 近藤朗医師
 平塚市健康課 管理栄養士・保健師

(5)実施園の状況

保育園

	日付	曜日	時間	園名	対象			園児 参加数	保護者 参加者数	内容				備考
					3	4	5			ア	イ	ウ	エ	
1	4月17日	火	9:55-10:25	愛・八幡				19	0					
2	4月24日	火	10:00-10:30	いずみ				31	0					
3	5月8日	火	10:00-10:30	くまのこ				11	0					
4	5月22日	火	10:35-11:05	明石町				17	0					
5	5月23日	水	10:05-10:40	夕陽丘				40	0					
6	5月28日	月	10:00-10:50	富士見				76	0					
7	5月29日	火	10:00-10:45	もんもん				18	0					
8	6月6日	水	10:15-11:25	柳町				47	0					
9	6月13日	水	10:00-11:40	サンキッズ湘南				42	22					
10	6月14日	木	10:10-11:25	吉沢				13	5					
11	6月15日	金	9:50-11:05	苗花もんもん				61	0					
12	6月19日	火	10:05-10:35	みどり				37	0					
13	6月22日	金	10:00-11:40	真土すばる				56	27					
14	6月25日	月	10:00-11:35	ゆうかり				39	1					
15	6月27日	水	10:00-11:05	サンキッズ金田				54	0					
16	6月28日	木	10:00-11:40	サンキッズステーション				44	7					
合計								605	62					

幼稚園

	日付	曜日	時間	園名	対象			園児 参加数	保護者 参加者数	内容				備考
					3	4	5			ア	イ	ウ	エ	
1	5月1日	月	9:35- 11:30	道和				59	12					
2	5月10日	木	10:00- 10:30	東中原				57	0					
3	5月21日	月	10:30- 11:05	大神美里				39	0					
4	6月8日	金	9:45- 11:30	なでしこ				56	10					
5	6月11日	月	10:00- 11:25	さきとり				70	6					
6	6月18日	月	10:15- 11:55	黒部丘				81	0					園児のみ
合計								362	28					

実施日：平成30年7月20日 14:00～16:00

会場：平塚市保健センター

参加者数：33名（保育園18名、幼稚園4名、こども園2人、小学校8人、その他1人）

講師：梅沢幸子医師・近藤朗医師・小西好文医師

テーマ：小児科医師と考える子どもの肥満

内容：第1部 子どもの生活習慣病予防対策委員会及び取り組みの紹介
 幼児期肥満への取組み及び5歳児生活実態調査の結果報告（生活）
 " (栄養)

学童期肥満への取組み

第2部 肥満の原因と課題 -シンポジウム-（司会兼講師：梅沢 幸子 医師）
 シンポジスト 近藤朗医師・小西好文医師・河野直美主査

< 梅沢医師の内容 >

- ・肥満判定法・分類
- ・肥満児童の出現頻度・予後
- ・DOHaDと低出生体重児
- ・肥満対策

< 小西医師の内容 >

- ・平成29年度肥満児頻度
- ・受診のおすすめ
- ・肥満度30%以上の児童の対応

< 近藤医師の内容 >

- ・睡眠について
- ・メディア・スマホ社会に生きる子ども達
- ・ネット依存症（スマホ依存症）

< 河野主査の内容 >

- ・野菜を食べられないときの対処法
- ・野菜を食べられるようになる工夫点

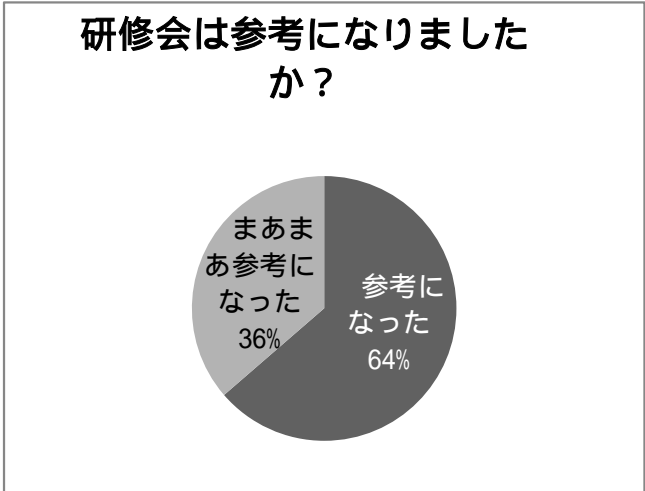
来所者数 回収数 回収率
43 43 100 %

1 本日の研修会は参考になりましたか

参考になった	21
まあまあ参考になった	12
参考にならなかった	0

【その他】

- ・アディポシスリバウンドという現象。さらにそれが幼児期に早く起こるほど肥満になりやすいということを初めて知った。
- ・幼児についての話も小学生に通じるところがあり、参考になった。
- ・妊娠期の低栄養が幼児期の肥満につながるということだが、産院自体も妊婦の体重制限に厳しく、特に初産の方は難しい課題だと思った。
- ・肥満が命に関わることと改めて感じた。
- ・私自身、クラス内に超肥満児の子がいるので、高度肥満児を含め、今後今回の内容を参考にさせていただきたい。



2 研修に参加しやすい日程

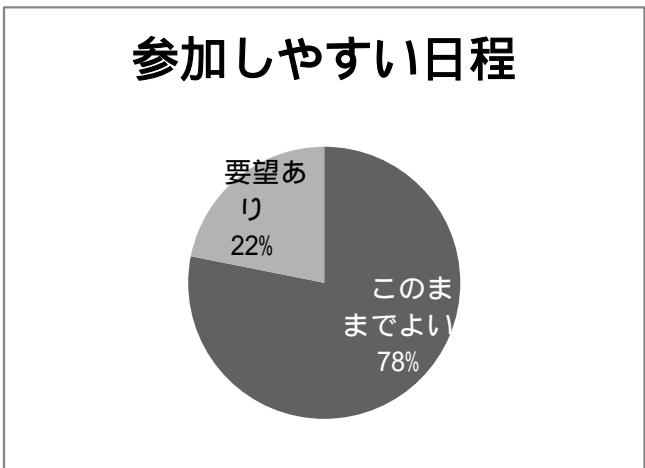
このままでよい	25
要望あり	7
その他	0

【時期】

7月上旬希望	2
7月中旬希望	1
7月下旬希望	1

【時間帯】

14時30分～	1
15時～17時	1
16時	1
17時～18時	1



3 今後の子どもの生活習慣病予防のための研修会での希望内容

- ・食育指導の仕方（2）
- ・こどもが興味を持つ食事
- ・偏食について（3）
- ・お菓子のあたえ方
- ・肥満児の食生活
- ・原因に対する働きかけ（父親が働き、母親は自宅で育児に努めている場合と、両親が働いている場合などでは、朝食が十分に摂取できないことが予想される。）
- ・親へのアプローチ、親の意識や行動変容につながるような、具体的かつ現実的な話（3）
- ・実際に肥満児の対応、援助の仕方（2）
- ・保育園等（現場）で実施している肥満予防などで良い事例と失敗例（2）
- ・幼児期のみの予防教室の研修会（先生が子どもに伝える伝え方）
- ・睡眠、ネット問題（2）
- ・スマホやタブレット、テレビをどのくらい使用していいのか
- ・肥満と遺伝の関係性
- ・こどもの咀嚼（咀嚼が出来ず、飲み込んでしまう園児が多いため）
- ・定期健康診断時における成長曲線の活用方法
- ・成長期（思春期）での体重管理、食事管理

4 その他、御意見や御感想など

- ・保育園児に肥満の割合が多いと言うことは、親の余暇時間が少ないためでもあると思った。働きながら運動させ、食事管理をして・・・現代の親は大変だなと思った。
- ・2年に1回このような研修会が開催されていることを知った。
- ・予定の時間で終わりにしてもらいたい。